

鳥取県感染症発生動向調査情報(月報)

令和5年5月19日(金)
鳥取県生活環境部衛生環境研究所

令和5年第14週から第17週までの患者報告の状況

1 報告の多い疾病(インフルエンザ定点29、小児科定点19、眼科定点5、基幹定点5からの報告数)

今回(14週～17週)4週 (R5.4.3～R5.4.30)	前回(10週～13週)4週 (R5.3.6～R5.4.2)	前々回(6週～9週)4週 (R5.2.6～R5.3.5)
1 感染性胃腸炎 (698) [↑ 13]	1 感染性胃腸炎 (685)	1 感染性胃腸炎 (648)
2 インフルエンザ (178) [↓ 379]	2 インフルエンザ (557)	2 インフルエンザ (386)
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(141) [↑ 40]	3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (101)	3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (111)
4 RSウイルス感染症 (27) [↑ 24]	4 突発性発疹 (16)	4 突発性発疹 (26)
5 突発性発疹 (23) [↑ 7]	5 咽頭結膜熱 (15)	5 その他 (26)
6 その他 (26) [↑ 13]	6 その他 (13)	(合計 1,197)
(合計 1,093)	(合計 1,387)	

※[]内は前回との比較を表す。↑は増加したもの、↓は減少したもの、数値は増減の件数である。

2 前回との比較増減

全体の報告数は1,093件であり、21%(294件)の減となった。

増加した疾病		減少した疾病	
RSウイルス感染症	800%	インフルエンザ	68%
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40%		
感染性胃腸炎	2%		

3 コメント

- 新型コロナウイルス感染症は、1月初旬をピークとして減少傾向が続いた後、3月下旬から下げ止まりしていましたが、4月下旬からは増加の兆しがみられます。
新型コロナウイルス感染症は5類感染症に見直されましたが、感染力の高さに変わりはありませんので、周りの方や重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、エアロゾルを意識した換気や手洗い、医療機関受診時等でのマスクの着用などの感染防止対策を行うとともに、感染時には無理せずに出勤や登校を控えましょう。
- インフルエンザは、冬シーズンが終わり減少傾向であるものの、集団感染は県内の保育所での発生のほか、県外の学校で大規模事例の報道があるなど、引き続き注意が必要です。手洗いや換気などの感染予防をお願いします。
- 感染性胃腸炎は減少傾向がみられるものの感染が続いており、集団感染事例も確認されています。トイレやオムツなどの汚物処理の後や、調理、食事の前などの手洗いを徹底いただくなど注意が必要です。
- 東部地区において、飼い犬の重症熱性血小板減少症候群が確認されました。また、西部地区では、つつが虫病が確認されています。いずれも病原体を保有するダニに刺されることで感染します。野山等に入るときは、長袖、長ズボンの着用、ダニ忌避剤の使用などの予防対策をとることが効果的です。

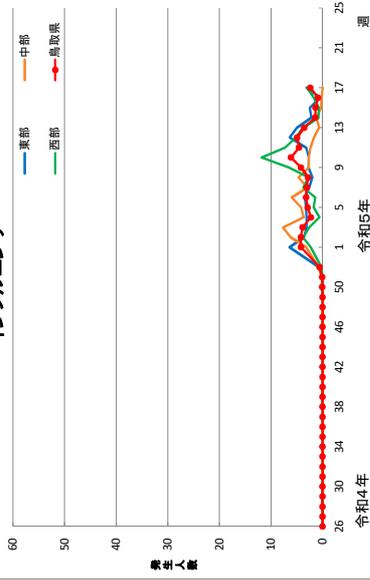
令和5年第14週～第17週の報告患者数

令和5年5月9日 作成

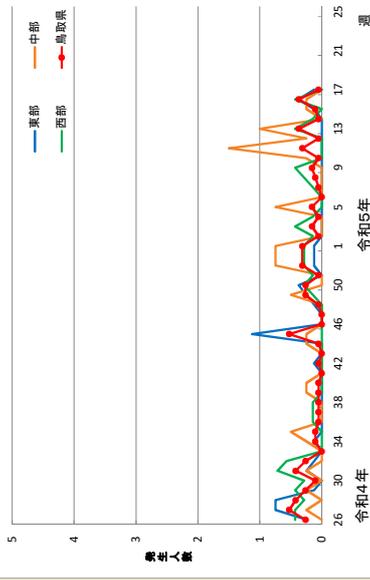
区 分	今回報告患者数 第14週～第17週(4週分)					前回報告患者数 第10週～第13週(4週分)				前々回報告患者数 第6週～第9週(4週分)				前回比 増 減	令和5年 患者数 累 計
	東部	中部	西部	計	増減	東部	中部	西部	計	東部	中部	西部	計		
	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
インフルエンザ定点数															
1	99	10	69	178	-379	205	44	308	557	129	98	159	386	-68%	1,625
小児科定点数															
2	5	2	4	11	-4	0	12	3	15	0	0	6	6	-27%	46
3	111	5	25	141	40	85	3	13	101	85	6	20	111	40%	444
4	357	191	150	698	13	306	213	166	685	318	179	151	648	2%	2,553
5	0	0	1	1	-3	4	0	0	4	1	1	3	5	-75%	13
6	0	8	1	9	9	0	0	0	0	0	1	1	2	—	18
7	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0%	4
8	3	9	11	23	7	0	9	7	16	9	6	11	26	44%	85
9	0	0	0	0	-1	0	0	1	1	3	0	1	4	-100%	6
10	0	1	1	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	100%	4
11	5	0	22	27	24	1	0	2	3	0	0	6	6	800%	40
眼科定点数															
12	0	0	0	0	-1	1	0	0	1	0	0	0	0	-100%	1
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	2
基幹定点数															
14	0	0	0	0	-1	1	0	0	1	0	0	0	0	-100%	1
15	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	—	2
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
18	0	0	0	0	-1	1	0	0	1	3	0	0	3	-100%	4
合 計															
	580	226	287	1,093	-294	604	281	502	1,387	548	291	358	1,197	-21%	4,848

地区別発生状況グラフ(定点当たり)

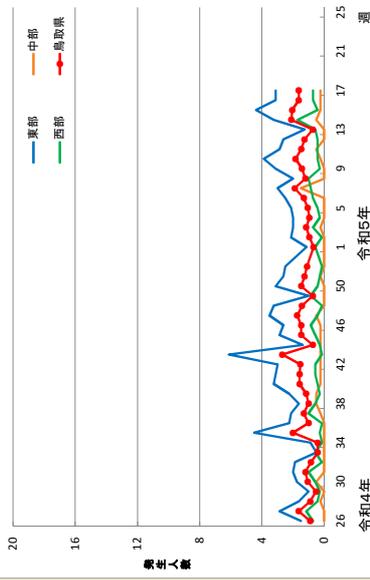
インフルエンザ



咽頭結膜熱

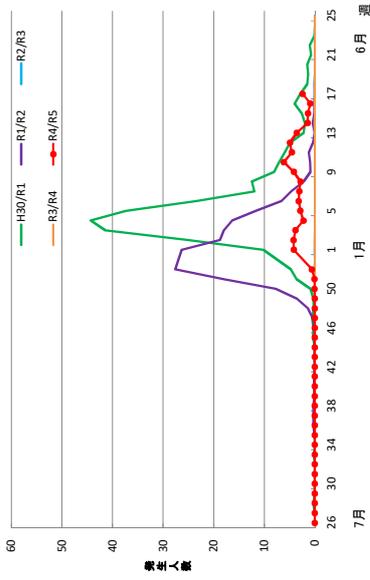


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

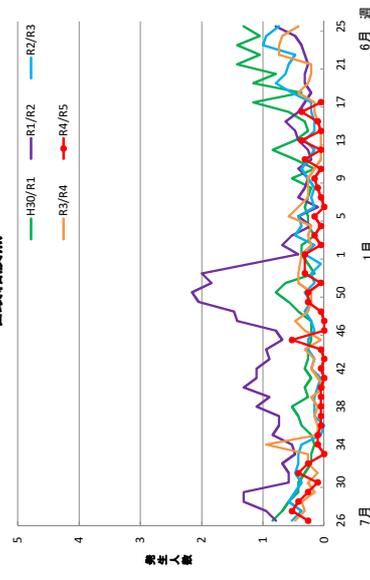


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

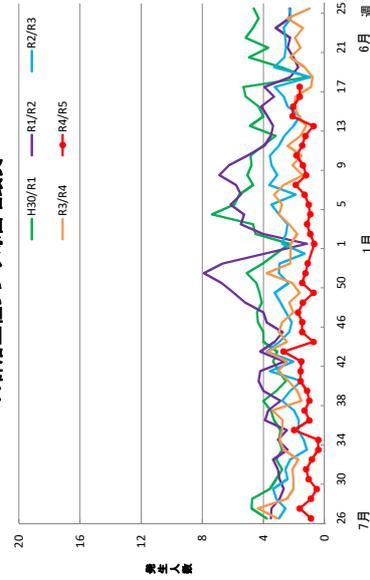
インフルエンザ



咽頭結膜熱

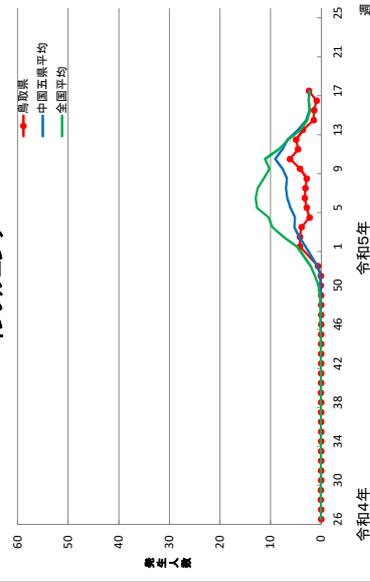


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

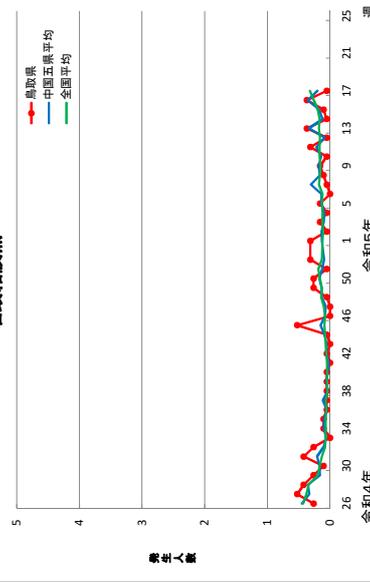


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

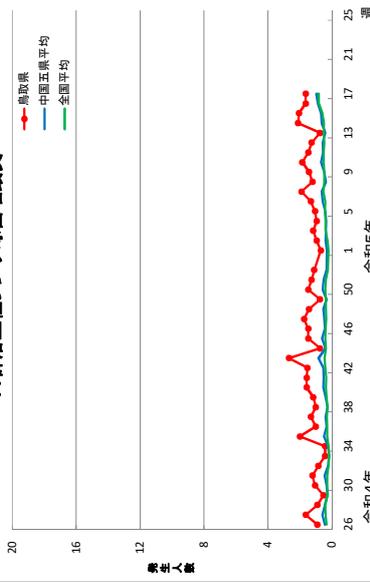
インフルエンザ



咽頭結膜熱

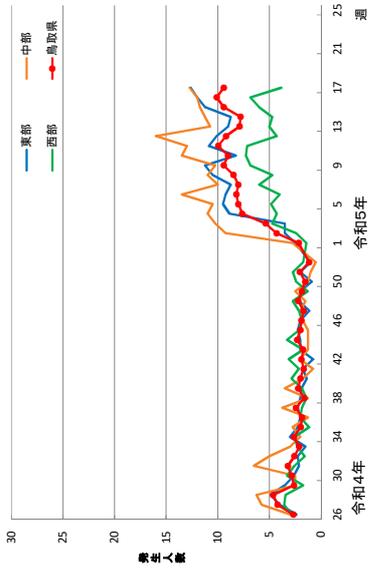


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

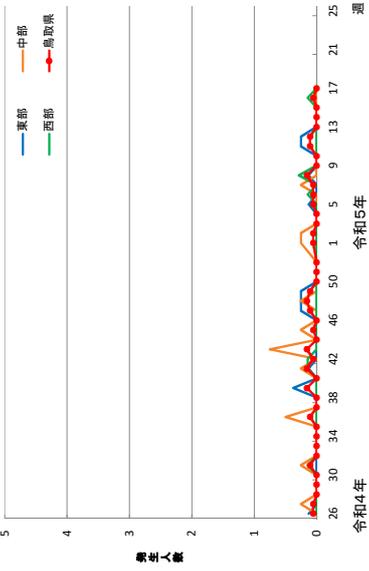


地区別発生状況グラフ(定点当たり)

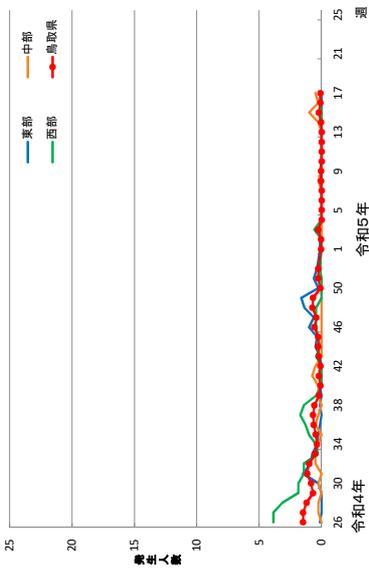
感染性胃腸炎



水痘

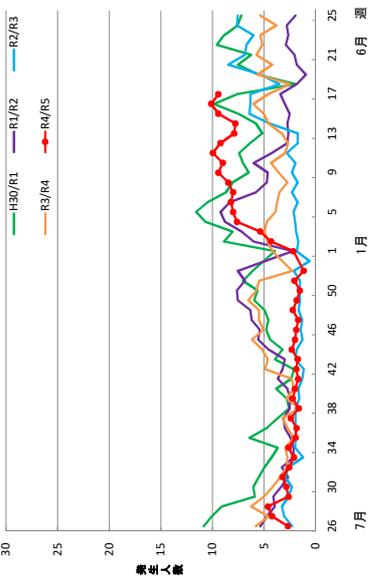


手足口病

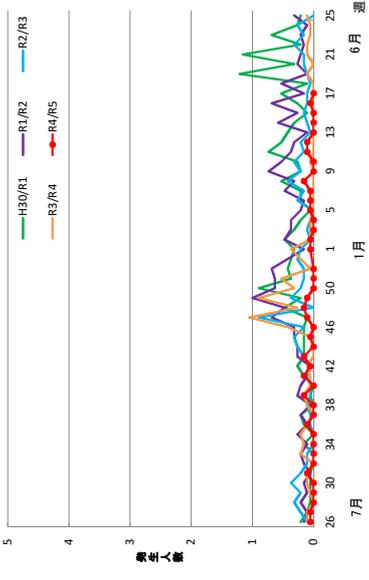


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

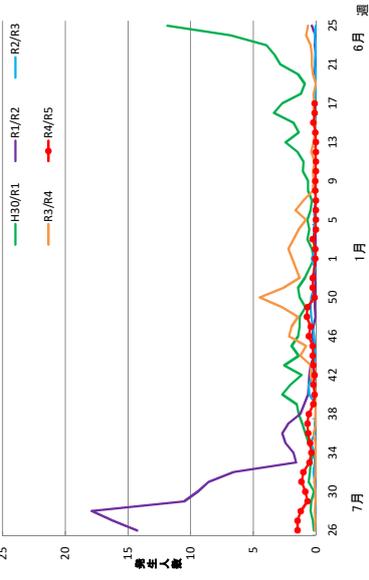
感染性胃腸炎



水痘

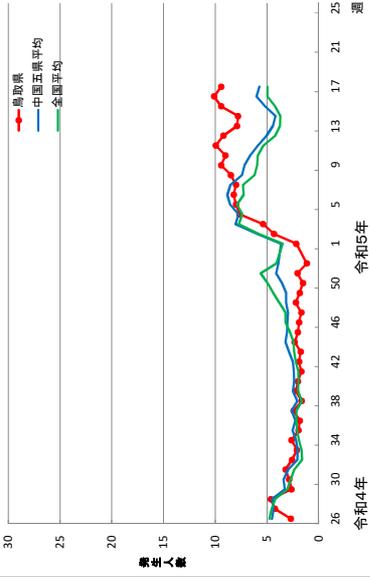


手足口病

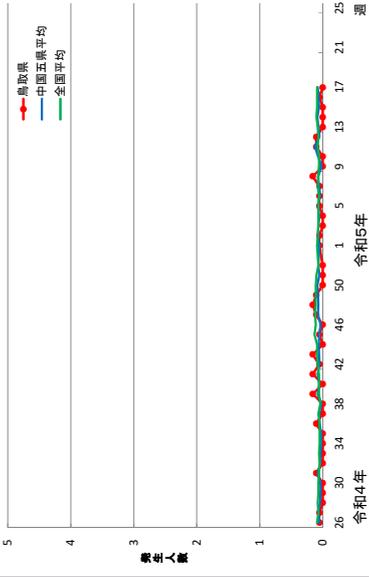


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

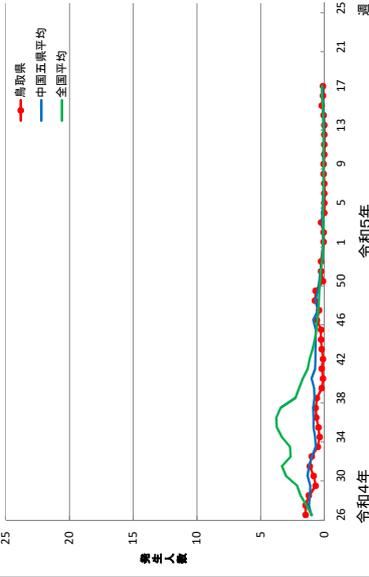
感染性胃腸炎



水痘

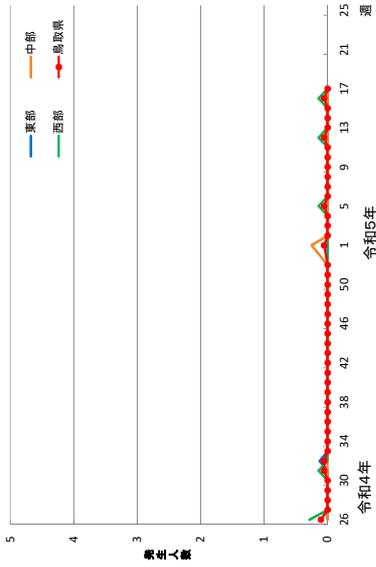


手足口病

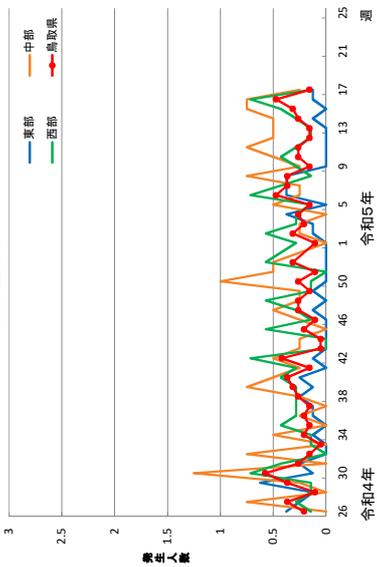


地区別発生状況グラフ(定点当たり)

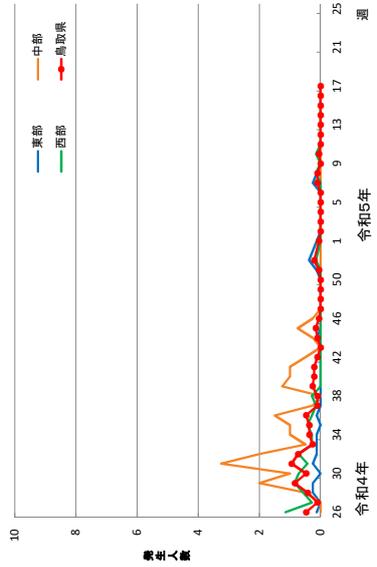
伝染性紅斑



突発性発疹

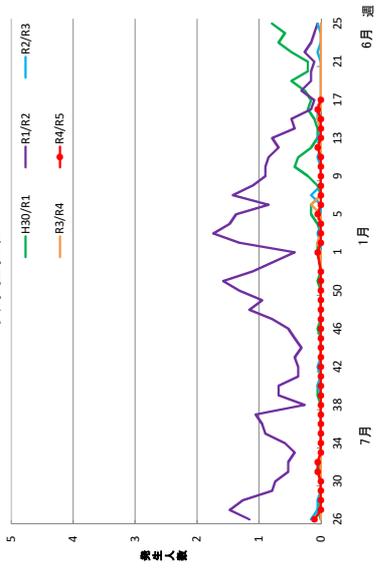


ヘルパンギーナ

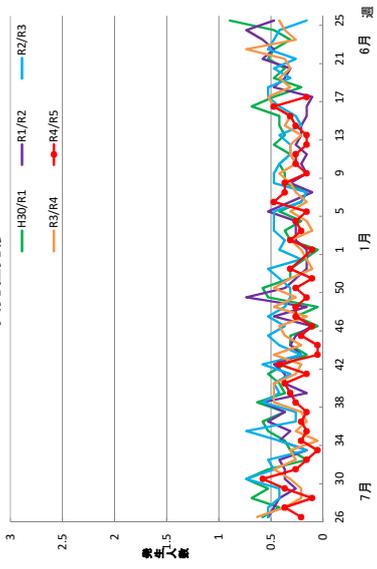


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

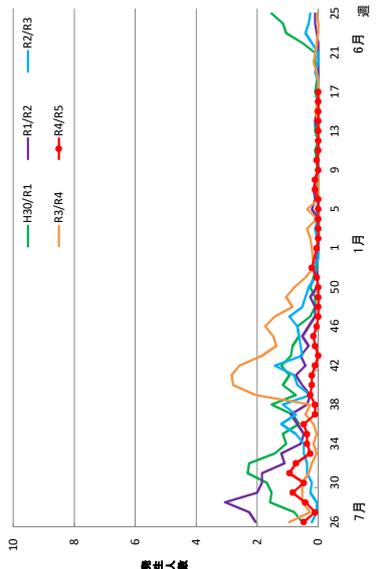
伝染性紅斑



突発性発疹

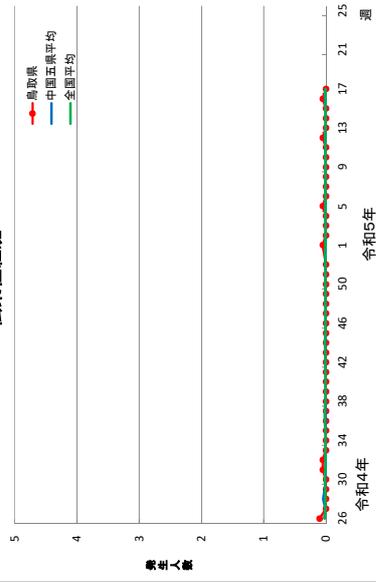


ヘルパンギーナ

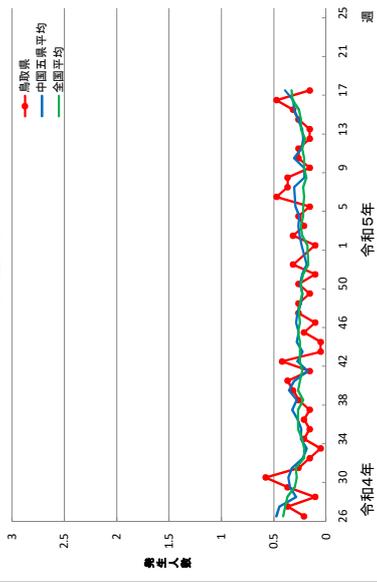


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

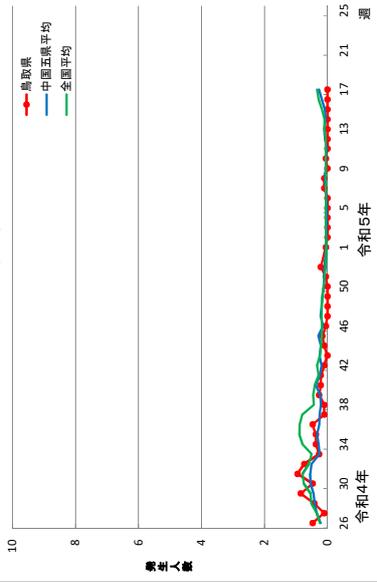
伝染性紅斑



突発性発疹

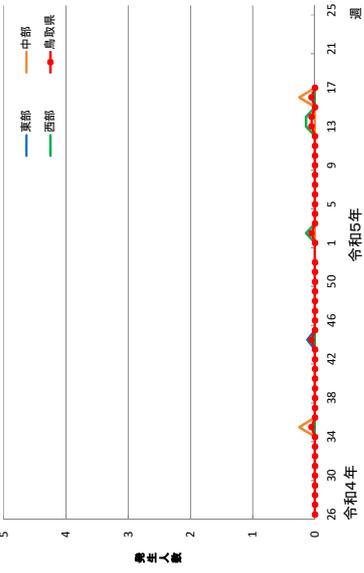


ヘルパンギーナ

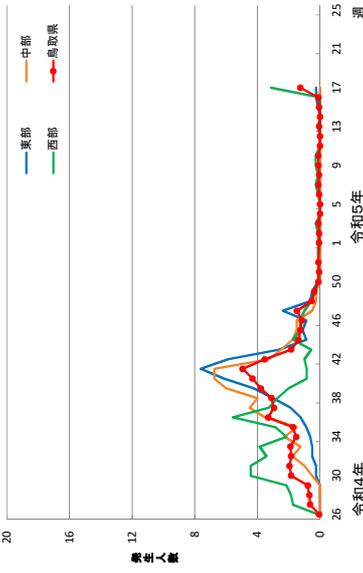


地区別発生状況グラフ(定点当たり)

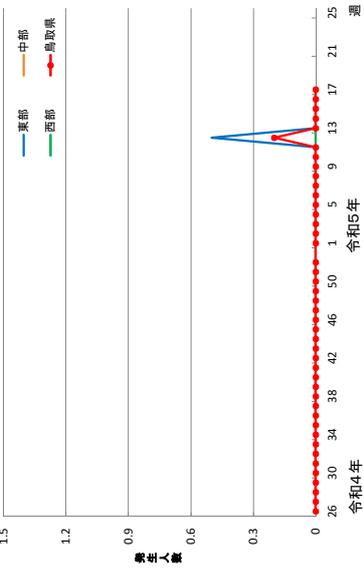
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

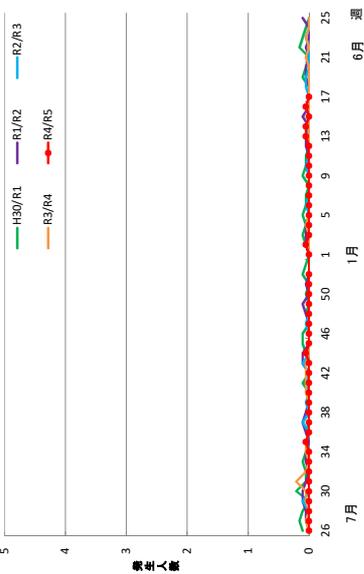


急性出血性結膜炎

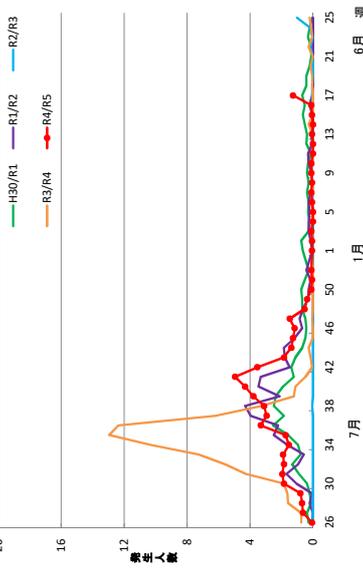


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

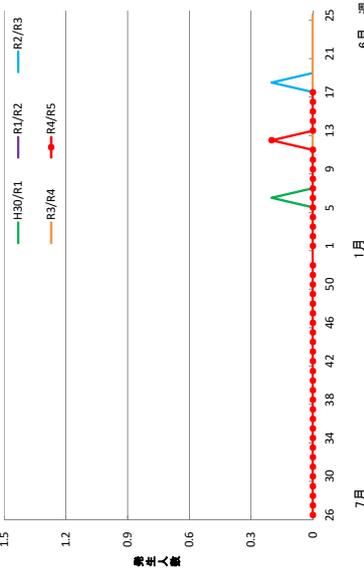
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

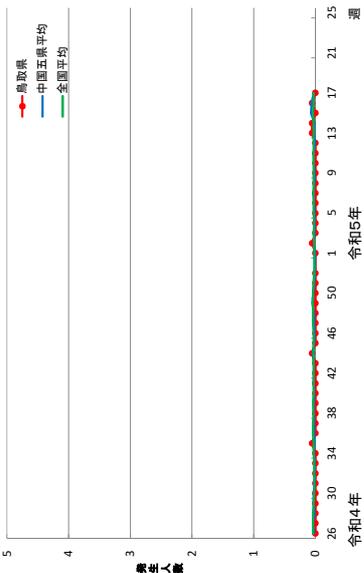


急性出血性結膜炎

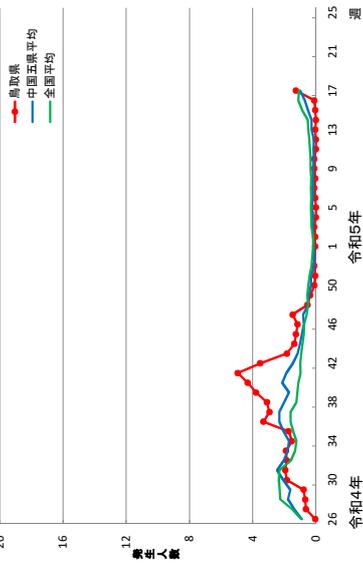


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

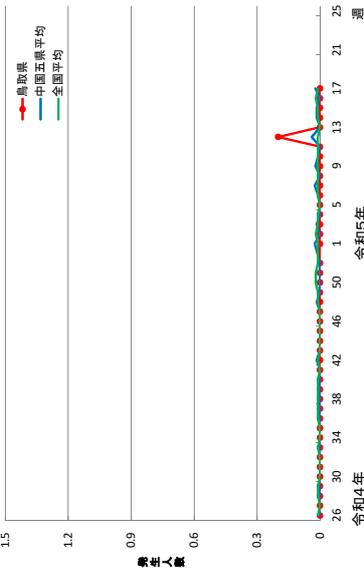
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

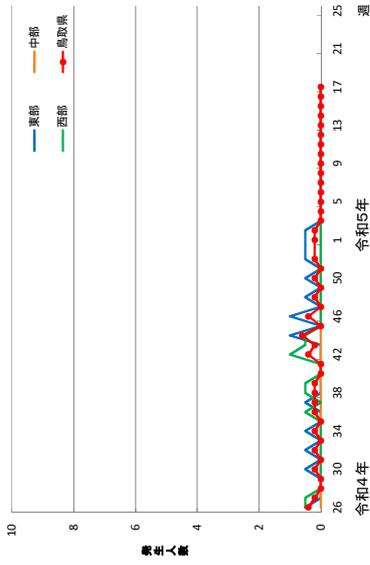


急性出血性結膜炎

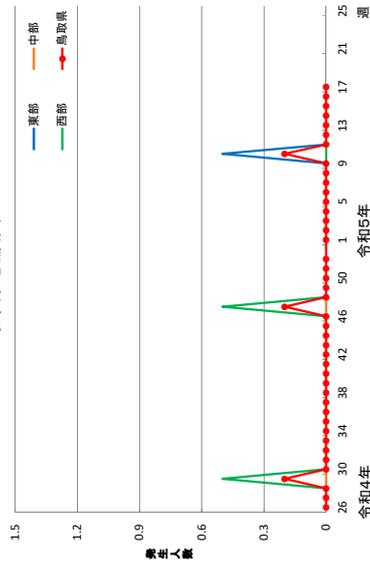


地区別発生状況グラフ(定点当たり)

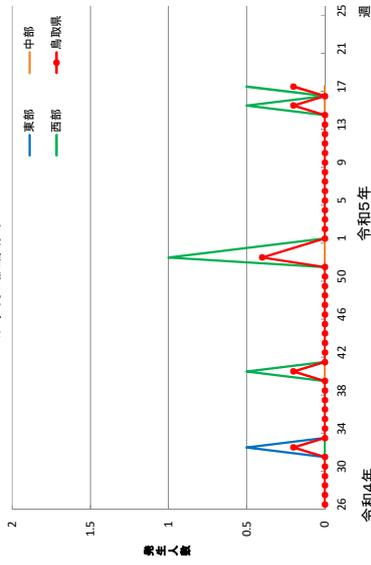
流行性角結膜炎



細菌性髄膜炎

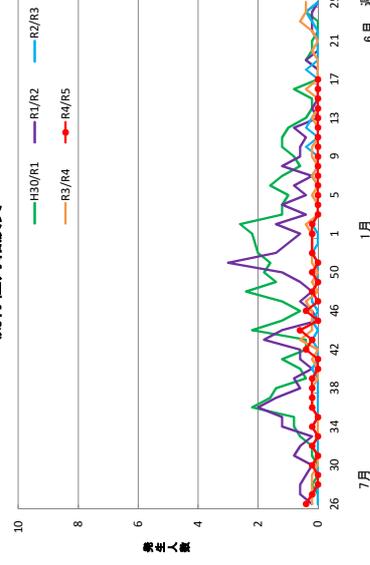


無菌性髄膜炎

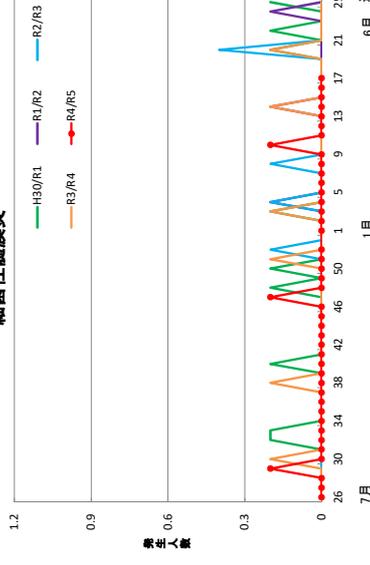


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

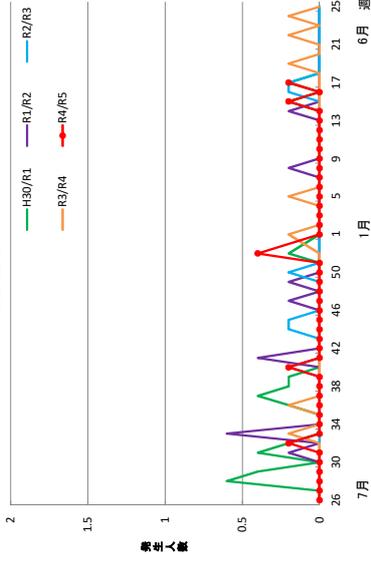
流行性角結膜炎



細菌性髄膜炎

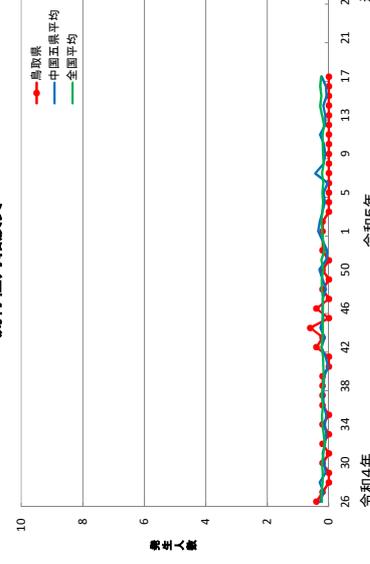


無菌性髄膜炎

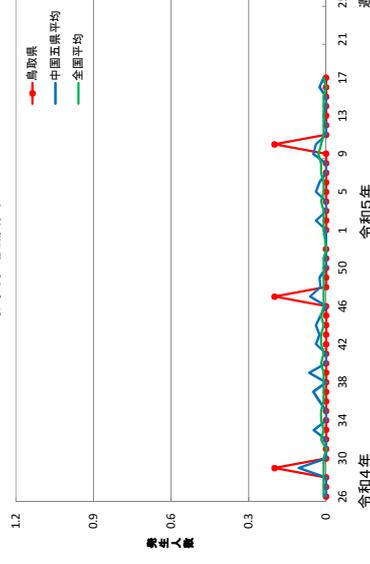


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

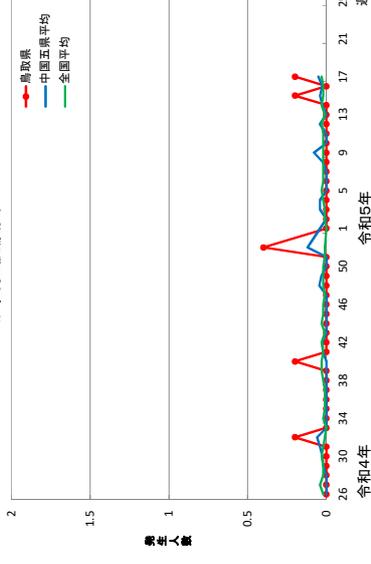
流行性角結膜炎



細菌性髄膜炎

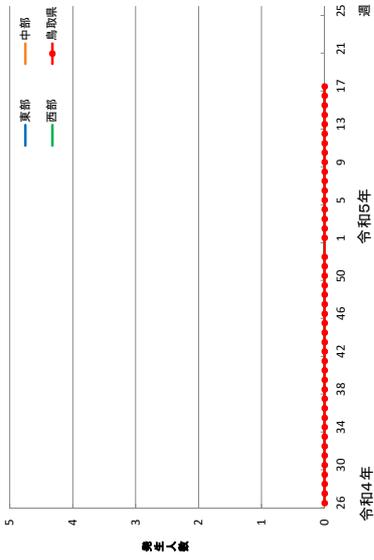


無菌性髄膜炎

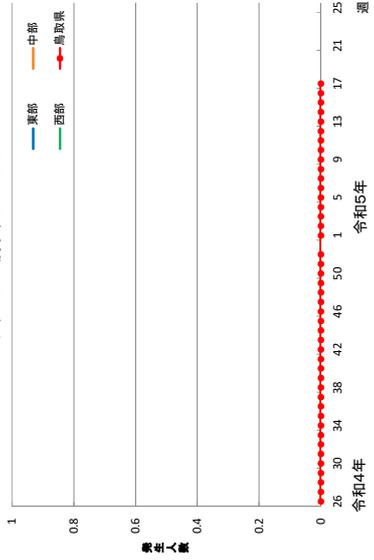


地区別発生状況グラフ(定点当たり)

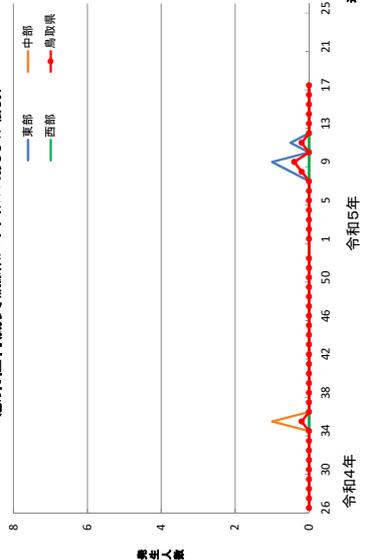
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム肺炎様性)

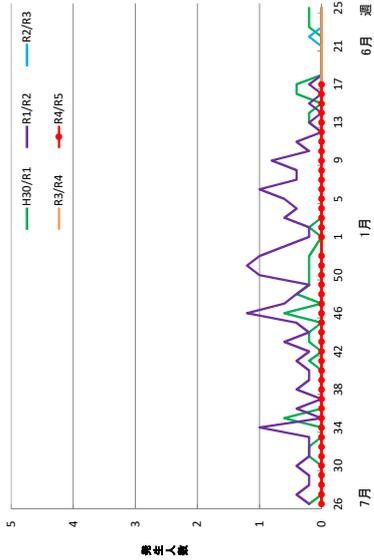


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

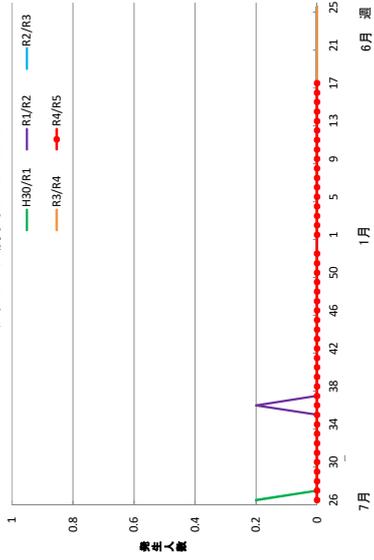


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

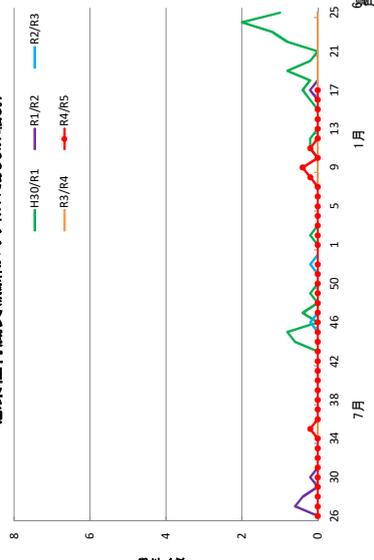
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム肺炎様性)

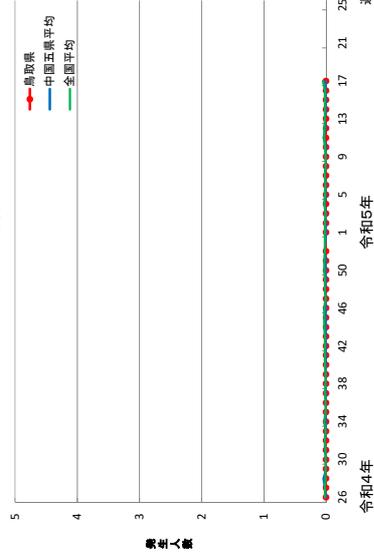


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

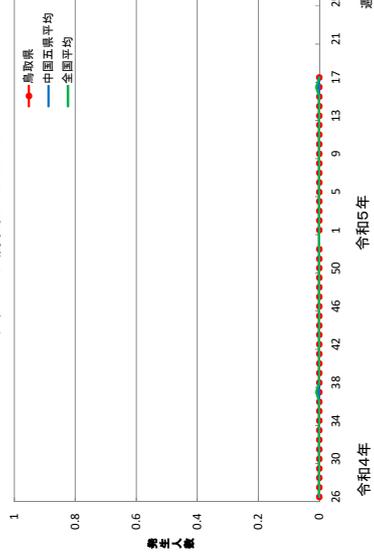


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

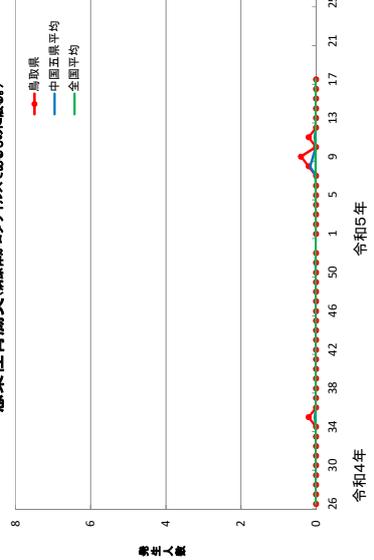
マイコプラズマ肺炎



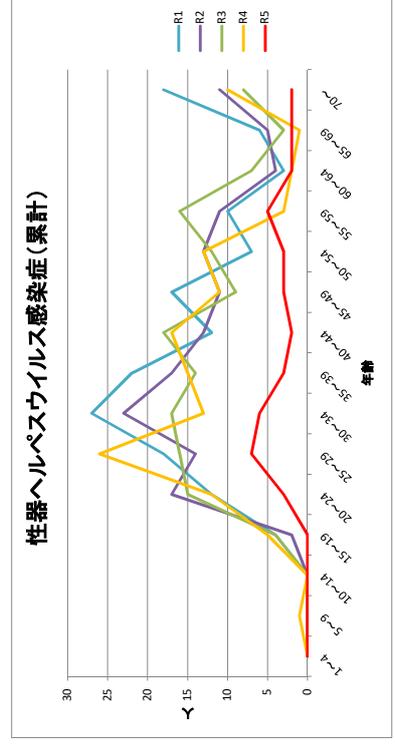
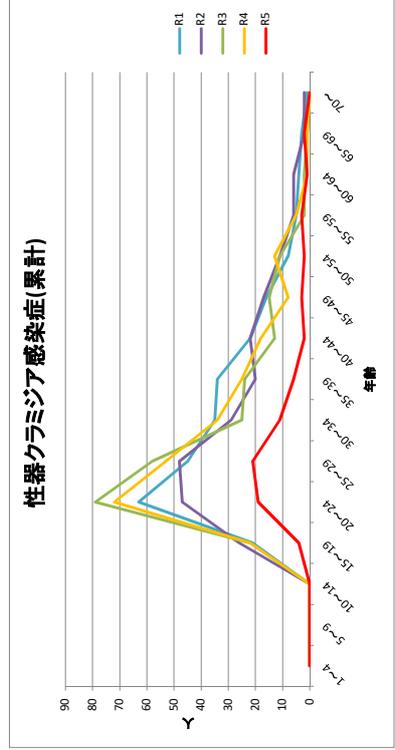
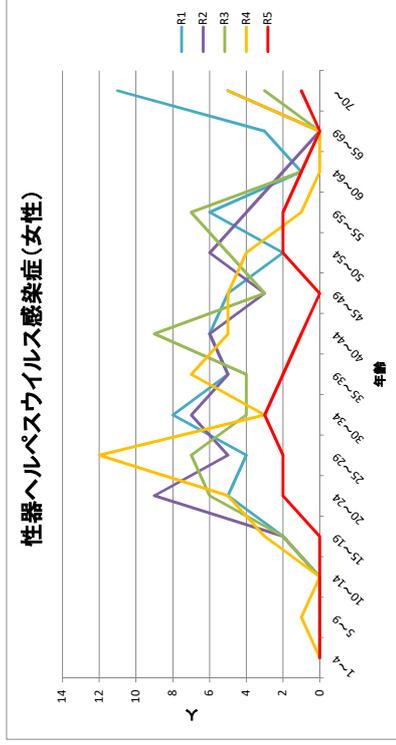
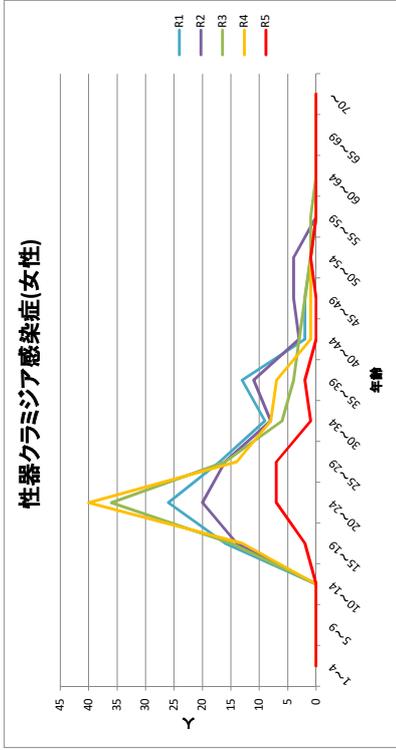
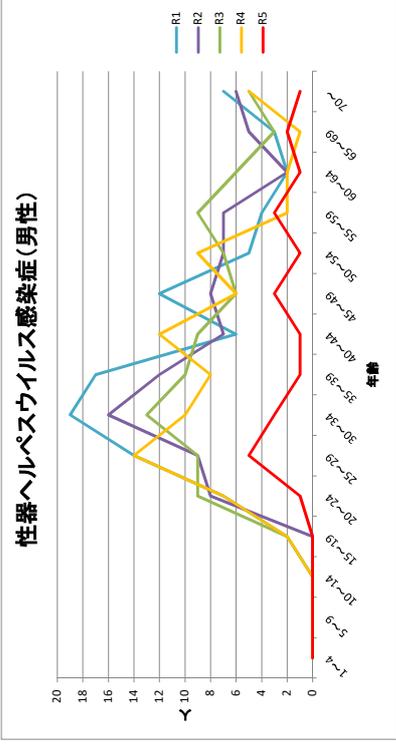
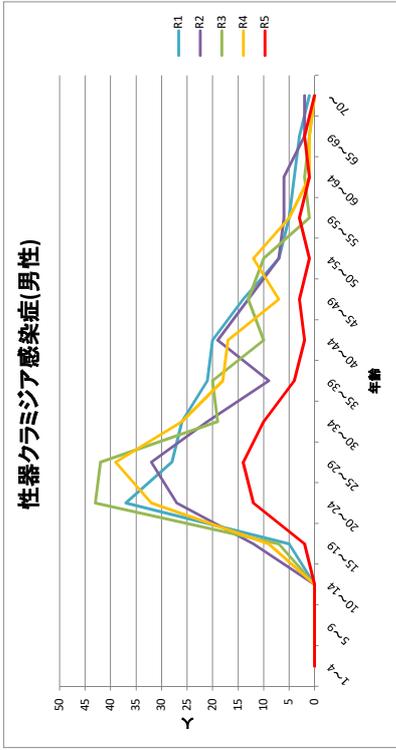
クラミジア肺炎(オウム肺炎様性)



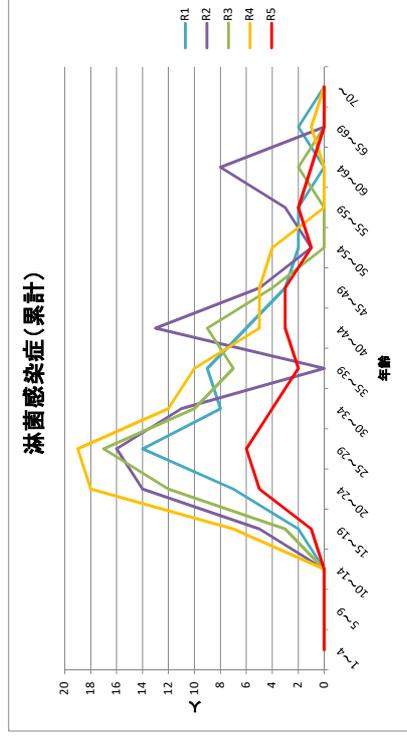
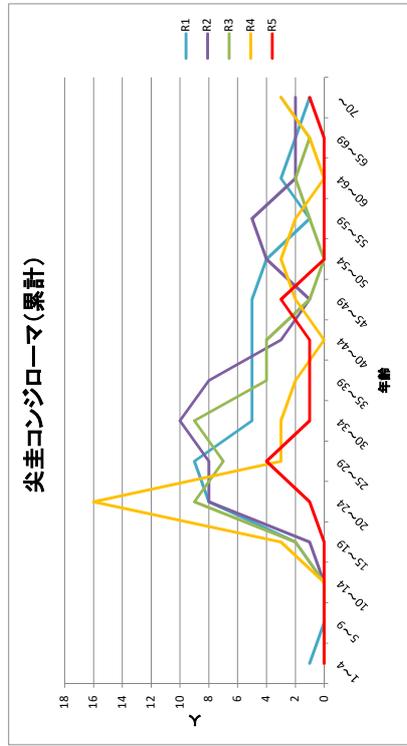
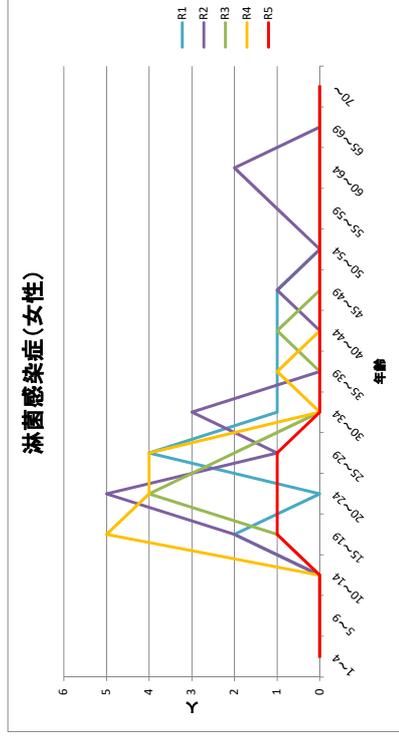
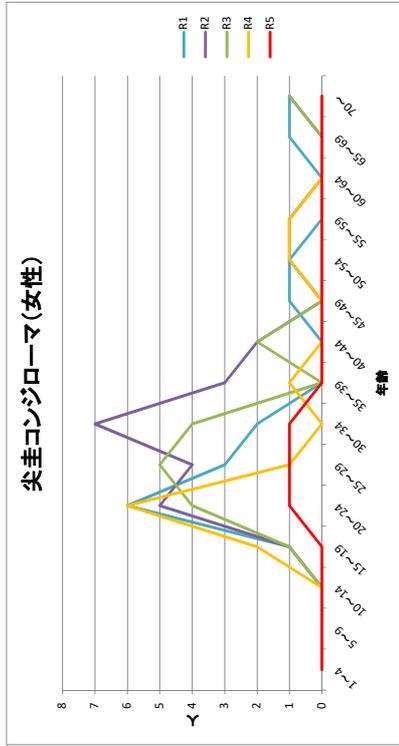
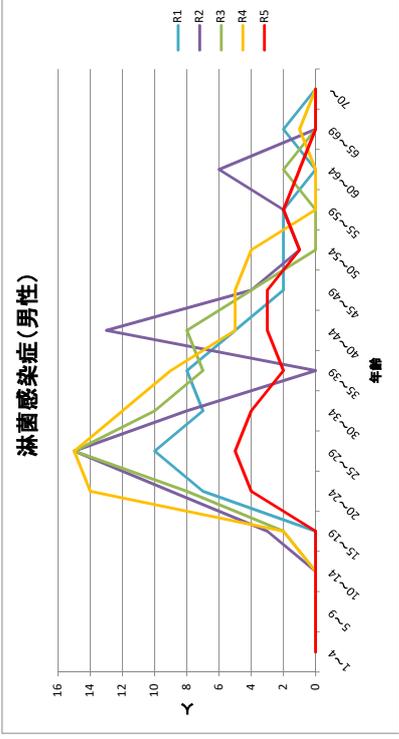
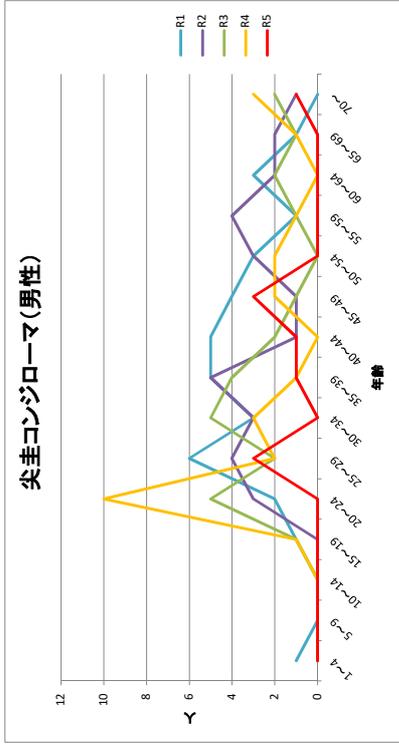
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



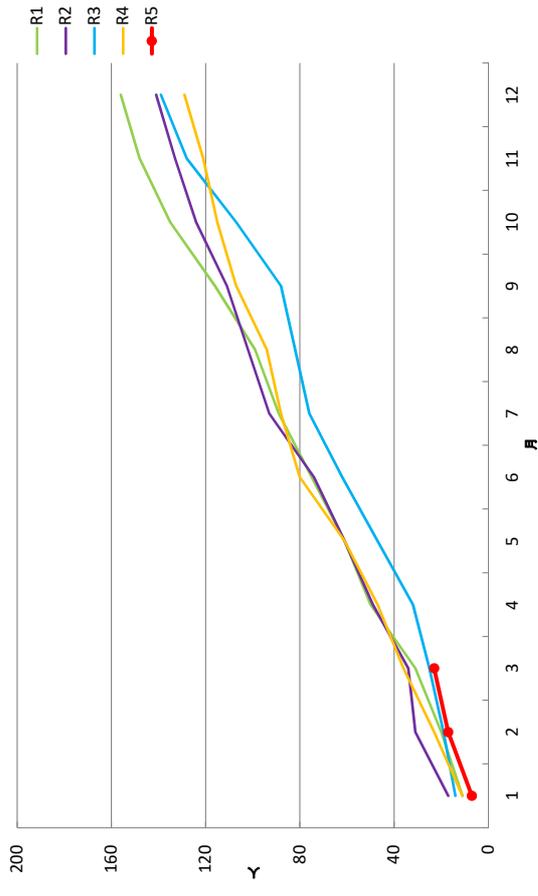
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



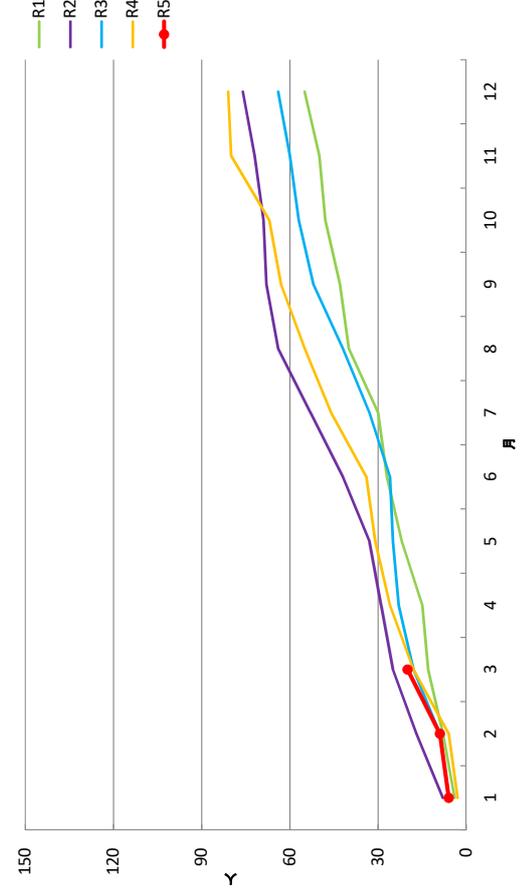
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



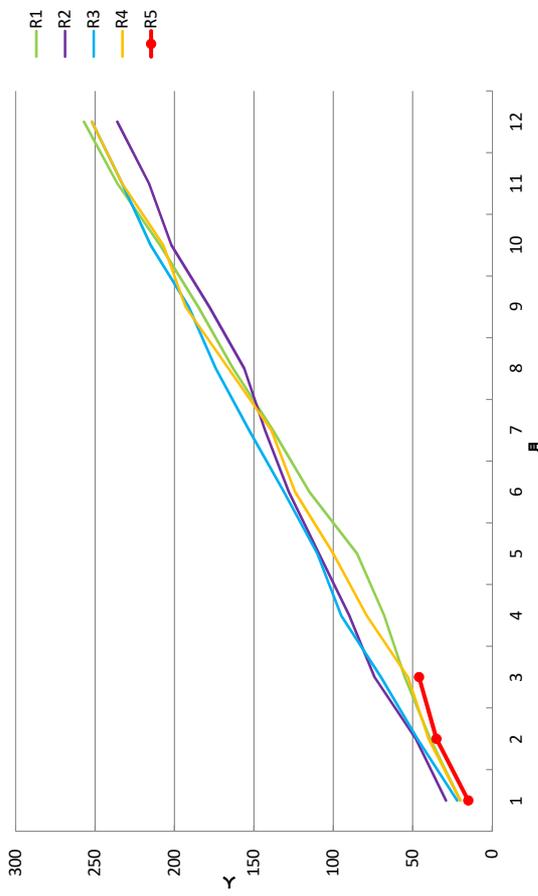
性器ヘルペスウイルス感染症報告状況(累計)



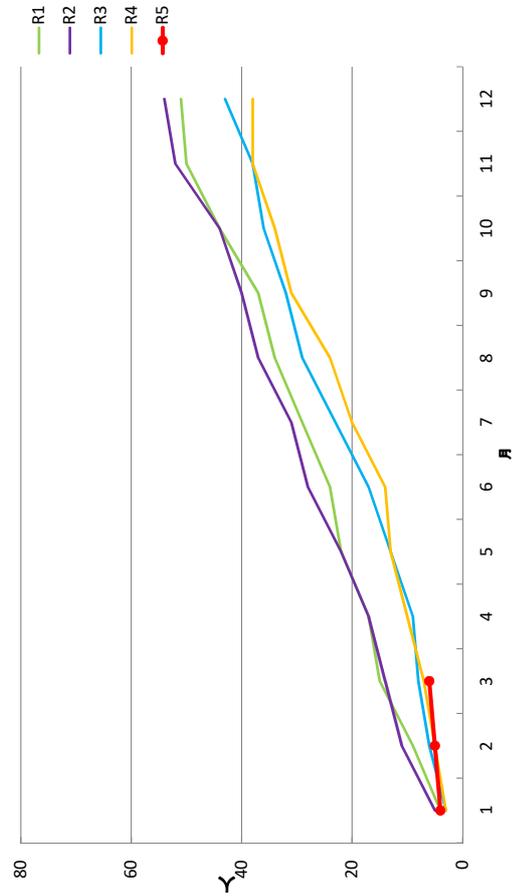
淋菌感染症報告状況(累計)



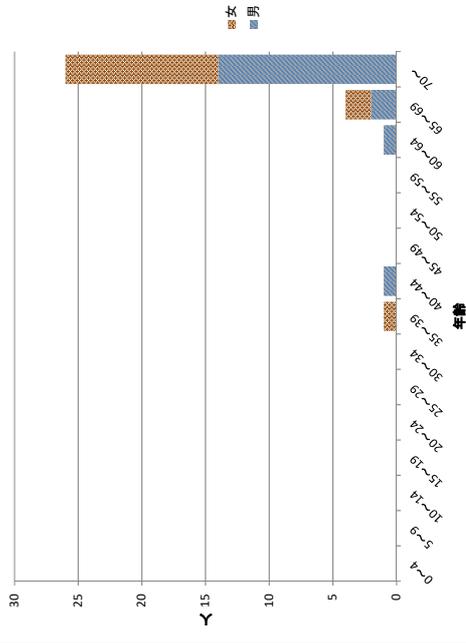
性器クラミジア感染症報告状況(累計)



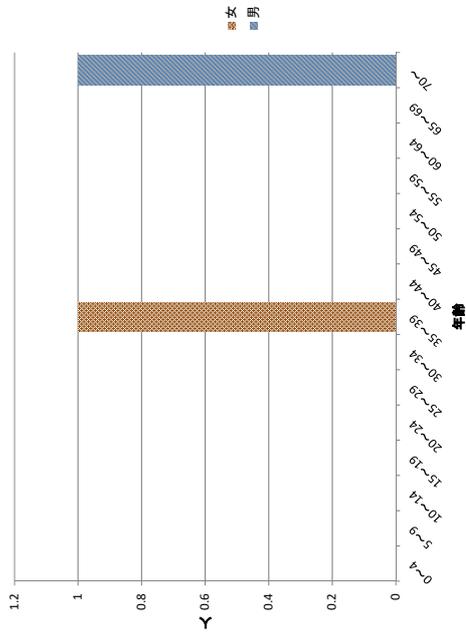
尖圭コンジローマ報告状況(累計)



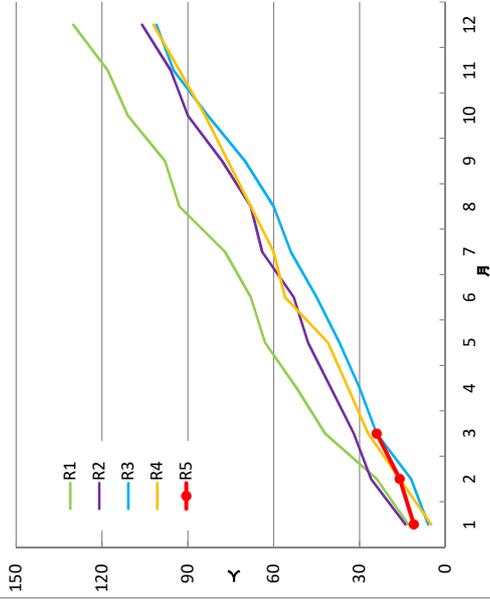
令和5年 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(年齢別累計)



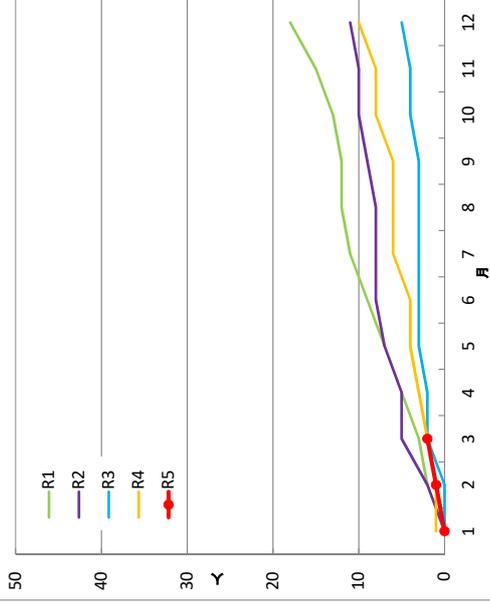
令和5年 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
(年齢別累計)



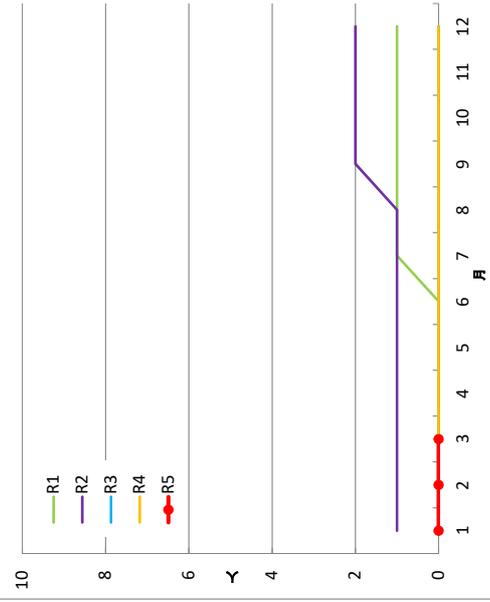
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症報告状況(累計)



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症報告状況(累計)



薬剤耐性緑膿菌感染症報告状況(累計)



鳥取県における感染症発生状況(全数報告分・令和5年)

令和5年4月30日 現在
※()は前年数値

(1)2類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計						
													4月時点	年間					
急性灰白髄炎														0	(0)	(0)			
結核	1	(8)	2	(11)	5	(3)	2	(5)	(4)	(6)	(1)	(3)	(5)	(6)	(2)	(3)	10	(27)	(57)
潜在性結核 ※再掲		(2)	(5)	2	(2)	(1)		(1)	(3)	(1)	(2)		(1)				2	(10)	(18)
疑似症患者 ※再掲																	0	(0)	(0)
ジフテリア																	0	(0)	(0)
重症急性呼吸器症候群																	0	(0)	(0)
中東呼吸器症候群																	0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H5N1)																	0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H7N9)																	0	(0)	(0)

(2)3類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													4月時点	年間		
コレラ														0	(0)	(0)
疑似症 ※再掲														0	(0)	(0)
細菌性赤痢														0	(0)	(0)
腸管出血性大腸菌感染症			(2)			(1)	(2)	(3)			(3)	(3)		0	(2)	(14)
腸チフス														0	(0)	(0)
パラチフス														0	(0)	(0)

(3)4類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													4月時点	年間		
マラリア										(1)				0	(0)	(1)
E型肝炎														0	(0)	(0)
A型肝炎														0	(0)	(0)
つつが虫病	(1)			1	(1)									1	(1)	(2)
日本紅斑熱				(1)		(3)			(2)	(2)	(1)			0	(1)	(9)
重症熱性血小板減少症候群			1						(1)					1	(0)	(1)
レジオネラ症	1	(2)	(1)	1	(2)	(1)		(3)	(3)	(1)				2	(3)	(13)
レプトスピラ症														0	(0)	(0)
デング熱														0	(0)	(0)
チクングニア熱														0	(0)	(0)

(4)5類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													4月時点	年間		
アメルバ赤痢			1		(1)									1	(0)	(1)
ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)				1										1	(0)	(0)
急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎等を除く)	(1)	(1)				(1)								0	(2)	(3)
クリプトスポリジウム症		1												1	(0)	(0)
クロイツフェルト・ヤコブ病														0	(0)	(0)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1				(1)	(1)			(1)				1	(0)	(3)
後天性免疫不全症候群			2									(1)		2	(0)	(1)
無症候性キャリア ※再掲			1											1	(0)	(0)
AIDS ※再掲			1											1	(0)	(0)
侵襲性インフルエンザ菌感染症										(1)	(1)	(1)		0	(0)	(3)
侵襲性髄膜炎菌感染症														0	(0)	(0)
侵襲性肺炎球菌感染症	1	(1)	1	(1)	(2)	(1)		(2)	(1)	(1)	(1)			3	(4)	(10)
水痘(入院例に限る。)				(1)										0	(1)	(1)
梅毒	1	6	(3)	1	(1)	4	(3)	(1)	(3)	(1)	(2)	(1)		12	(7)	(15)
播種性クリプトコックス症			2			(1)					(1)			2	(0)	(2)
破傷風														0	(0)	(0)
薬剤耐性アシネトバクター感染症														0	(0)	(0)
カルバペネム耐性腸内細菌感染症		2	1	(1)	(1)						(1)			3	(1)	(3)
ジアルジア症			(1)											0	(1)	(1)
百日咳				1	(1)		(1)			(1)				1	(0)	(3)
麻しん														0	(0)	(0)
風しん														0	(0)	(0)

(5)新型コロナウイルス感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													4月時点	年間		
新型コロナウイルス感染症	22,907(2063)	4,687(3097)	2,336(2588)	1,483(2912)	(2877)	(1440)	(1239)	(2546)	(8376)	(5882)	(13300)	(29552)		31,413	(10660)	(110429)

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

① 月別件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計									
													4月時点	年間								
令和5年													0	(0)	0	(0)						
令和4年		2	(2)				1	2	3			3	(1)	3	0	(0)	14	(3)				
令和3年	1		3	(2)	1	(1)	2	(1)	1	(1)					1	(0)	10	(6)				
令和2年			1		2	(1)	7	(1)	2		3	(2)	7	(4)	3	(1)		1	0	(0)	26	(9)
令和元年		1	1		6	(1)	1	2	4	(1)		3	(2)	4	2	(2)	0	(0)	24	(6)		
平成30年					3		1	4	(2)	9	4	1				0	(0)	22	(2)			
平成29年	1	(1)			1	1	(1)	7	(3)	5	(2)	1			4	(3)	1	(1)	1	(1)	21	(11)
平成28年						5	(4)	3	(1)	6	(1)	1			1	(1)	0	(0)	16	(7)		
平成27年						3	(2)	33	(23)	12	(7)	10	(6)	1	(1)	1		0	(0)	60	(39)	
平成26年					7	(4)	1	1	1	1	5	(3)				0	(0)	15	(7)			
平成25年		1	(1)		1		6	7	(3)	4	(1)	7	(2)			0	(0)	26	(7)			
平成24年						2	1	5	(1)	6	(2)	1			0	(0)	15	(3)				
平成23年				1	5	(2)	3	(2)	2	(1)	3	(1)	4	(2)	1	1	0	(0)	20	(8)		

② 血清型別件数

区分	O8	O26	O29	O91	O103	O119	O111	O121	O125	O128	O145	O146	O157	型不明	計				
令和5年															0	(0)			
令和4年					3							2	(2)	8	1	(1)	14	(3)	
令和3年					4	(2)						1	(1)	3	(1)	2	(2)	10	(6)
令和2年	1	4	(2)	1	4	(2)	3	(1)	1	(1)	1	1	(1)	7	3	(2)	26	(9)	
令和元年					3	(1)	4	(1)						15	(2)	2	(2)	24	(6)
平成30年		2			3						1			16	(2)		22	(2)	
平成29年		1			2	(1)	4	(3)				1	(1)	10	(3)	3	(3)	21	(11)
平成28年		1	(1)											14	(5)	1	(1)	16	(7)
平成27年		40	(28)		1	4	(2)	1				1	(1)	9	(4)	4	(4)	60	(39)
平成26年		7	(4)				5	(3)						3			15	(7)	
平成25年		3	(1)					1						21	(5)	1	(1)	26	(7)
平成24年														15	(3)		15	(3)	
平成23年		9	(4)		2	(1)								7	(2)	2	(1)	20	(8)

③ 年齢別件数

区分	～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計									
令和5年												0	(0)								
令和4年	5	1	2	1	1	2	(1)			2	(2)	14	(3)								
令和3年	1		1	(1)	1	(1)		1	(1)	1	(1)	3	(2)	2	10	(6)					
令和2年	7	2	2	2	1	(1)	4	(4)	3	(1)	3	(3)		2	26	(9)					
令和元年	9	(2)	2		4	(2)	2		1	(1)	3	(1)	3		24	(6)					
平成30年	2	2			10	(1)	3	(1)	1	2		1		1	22	(2)					
平成29年	3	(1)	1	2	(1)	2	(1)	2	(2)	2	(2)	4	(3)	4	(1)	1	21	(11)			
平成28年	4	4	(3)		1	2	(1)	3	(2)	1	(1)			1	16	(7)					
平成27年	22	(13)	18	(12)	2	(1)	2	(2)	4	(4)	6	(3)	1	(1)	3	(2)		2	(1)	60	(39)
平成26年	6	(1)	3	(1)			2	(2)	2	(2)	1			1	(1)		15	(7)			
平成25年	6	2	3	(1)	1	3	(1)	1	2	(1)	1	(1)	2	(1)	3	(1)	2	(1)	26	(7)	
平成24年	3	3	(1)	3	1	2	2	(2)			1				15	(3)					
平成23年	4	(1)	5		3	(1)	3	(2)		1	(1)	2	(2)	1	1	(1)	20	(8)			
平成22年	6	4	(3)	1	2	3	2	(2)	1	(1)	1	(1)		1	21	(7)					

④ 地区別件数

区分	東部地区	中部地区	西部地区	計				
令和5年				0	(0)			
令和4年	5	(1)	6	3	(2)	14	(3)	
令和3年	4	(2)	3	(2)	3	(2)	10	(6)
令和2年	3		15	(5)	8	(4)	26	(9)
令和元年	6	(2)	14	(3)	4	(1)	24	(6)
平成30年	7		5		10	(2)	22	(2)
平成29年	1		8	(4)	12	(7)	21	(11)
平成28年	2	(1)	12	(5)	2	(1)	16	(7)
平成27年	4	(4)	45	(31)	11	(4)	60	(39)
平成26年	1		8	(4)	6	(3)	15	(7)
平成25年	4	(1)	9	(3)	13	(3)	26	(7)
平成24年	7	(2)	1		7	(1)	15	(3)
平成23年			2	(1)	18	(7)	20	(8)